

## 個別の指導計画

作成年月日(H 年 月 日)

作成者： (特学担任)

氏名：		生年月日：H 年 月 日
主治医・療育機関		(かかりつけの医療機関や療育機関があれば記入する)
進路の希望		(本人) (将来や卒後の希望などがあれば記入する) (保護者) (将来や卒後の希望などあれば記入する)
家庭との連携		(情報交換の方法や学校と家庭で共通理解しておくべき事など)
現在の 実態	情緒面・ 社会性・ 生活面等	(情緒面・コミュニケーションの様子・対人関係・興味・関心のあること・日常生活面・家庭での様子・諸検査の結果などを記入する)
	その他の 教科・領域	(各教科・領域への取り組みの様子を記入する)
	学習態度	(興味・関心のあることを中心に学習の様子について記入する)
	健康面	(特記すべき事項があれば記入する)
	運動手先	(粗大な動き・微細な動き・手先の器用さなど)
実態の分析 と 指導の方向性		(実態をふまえ、今後の指導の方向性を示す)

今年度の目標 (長期目標)		主な指導の場
社会性	(上記の指導の方向性を受け、1年間を見通した目標を立て記入する)	(左記の指導の具体的な場面を記入する)
生活面	(上記の指導の方向性を受け、1年間を見通した目標を立て記入する)	(左記の指導の具体的な場面を記入する)
学習面	(上記の指導の方向性を受け、1年間を見通した目標を立て記入する)	(左記の指導の具体的な場面を記入する)

( ) 学 期 の 取 り 組 み		
	指 導 目 標	具 体 的 手 だ て
社 会 性	(上記の長期目標を受け、各学期ごとの短期目標をできるだけ具体的に立てる)	(左記の指導の具体的な場면을記入する)
生 活 面	(上記の長期目標を受け、各学期ごとの短期目標をできるだけ具体的に立てる)	(左記の指導の具体的な場면을記入する)
学 習 面	(上記の長期目標を受け、各学期ごとの短期目標をできるだけ具体的に立てる)	(左記の指導の具体的な場면을記入する)
	<b>指導の評価(変容と課題・手立ての有効性)</b>	<b>来学期の指導の方向性</b>
	(目標にもとづいた指導により変容した姿や有効であった手だて・うまくいかなかった手だてとその理由等を分析的に評価する)	(左記の評価を受け、次の学期の指導の方向性を打ち出す)